

くらしの知恵袋

しょう油ビンなどの下に

アルミのマットを敷こう。アルミは1枚を敷いて、その上に新聞紙2〜3枚を重ねる。その上に目打ちでいくつか穴をあけたアルミはくを重ねる。これでマットはできあがり。この上に置くと、しょう油やソースがたれても棚や調味料入れは汚れなくて済むよね。



(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

1	2	3	4	5	6
7			8		
9		10		11	
12			13		
14	15		16		
	17			18	
19	20		21		22
23					24

ヒント：春は桜前線、6月になれば…

くらす  
わーど  
クイズ

- 〈タテのカギ〉
- 1 大学などの教育方法。演習。
  - 2 室内装飾、室内調度品
  - 3 尻〇〇〇をこねる
  - 4 ↓借り
  - 5 船に乗ること
  - 6 濃いこと(うすいこと)
  - 7 電の〇〇より年の〇〇〇
  - 8 フランス語ではピエロ、英語ではクラウン
  - 9 ↑育ての親
  - 10 話が〇〇〇〇にそれる
  - 11 屋内の板を敷いた所
  - 12 梅雨の季節に入ること

- 〈ヨコのカギ〉
- 1 一時が〇〇〇
  - 2 ココ〇〇、ナツメ〇〇、〇〇〇油
  - 3 にせもの、〇〇学園
  - 4 ヨコのカギ
  - 5 税務代理士の改称
  - 6 ルーレットなどを備えた公認の賭博場
  - 7 イタチの近縁で高価な毛皮獣
  - 8 車が〇〇〇〇で修理に出す
  - 9 Railroad
  - 10 〇〇〇を忘れたカナリア
  - 11 ソックリ〇〇〇
  - 12 本大会に向け〇〇〇を勝ち抜く
  - 13 恋愛結婚? いいえ…
  - 14 いろいろな趣味を持つこと
  - 15 地震、雷、火事、〇〇〇
  - 16 或る区画内全体、近畿
  - 17 〇〇〇〇
  - 18 屋敷を守る人
  - 19 世俗の事柄

出題者 山本汎昭さん

5月号の解答と当選者  
5月号の解答は「セバ交流戦」。60通の応募があり、抽選で次の方に図書券(千円分)を送ります。  
5月号の当選者  
村上つや子(高石市職労) 杉本 美枝(貝塚市職労) 福井美加子(岸和田市職労) 橋口 秀樹(堺市職労) 橋本 行世(八尾市職労) 異 修治(東大阪市職労) 森本 敏文(交野市職労) 徳宗 悦子(大東市職労) 浦野 暁子(守口市職労) 野村和賀子(高槻市労組)

おおさか  
なんでもベスト10

生活保護率  
(人口に占める生活保護受給者)

- 1 大阪市 (3.901%)
- 2 門真市 (3.793%)
- 3 守口市 (2.928%)
- 4 東大阪市 (2.927%)
- 5 堺市 (2.265%)
- 6 八尾市 (2.128%)
- 7 松原市 (2.016%)
- 8 羽曳野市 (1.883%)
- 9 藤井寺市 (1.855%)
- 10 岸和田市 (1.852%)

2005年2月  
「福祉事務所保護状況」より

おたよりちょうだい  
近々況々

墨清志(堺学童保育指導員労組)  
先日、学生時代の同窓会をしました。みんな40代、楽な人生歩んでいまして。卒業時ゼミの先生

村上つや子(高石市職労) 今年の花粉症はきつかったです。2月末から5月連休過ぎまで、ぞんぞん字でした。最近やっと解放されてやれやれです。「減感作療法」なるアレルギーを薄めて体に入れる治療法が確実とか。今年にはレンコンの汁とかヨグルトとか色々試しましたがダメでした。

高本方子(東大阪市職労) 毎日があつたという間に過ぎていきます。JRの脱線事故や高校生の交通事故など、若い命が次々失われていくのはつらいです。新聞を読む度に涙が止まりません。もう少し日本全体がゆっくり、のんびりできる国に生まれ変わらなと…。

が「どうか教科書モノもトもすてて行け、だが平和、核の悲劇だけは忘れるな」と言ったのをみんな思い出しました。

シリーズ

わがまち自慢の一品…(124)

大阪市浪速区 樽幸製作所



木の香りが漂う仕事場で桶づくりに励む井倉さん



桶樽一筋50年、職人井倉康雄さん

大きなマンションの1階に樽幸製作所がある。手桶、洗い桶、漬物桶など、昔懐かしい木製の生活道具が並んでいる。乾燥中の木材や桶の胴を締める銅線などが壁際に積み上げられ、鮑(かんな)の削りくずが袋に収納されている。そんな毎日コツコツ作業する木の香り漂う仕事場を訪ねた。

井倉さんが緊張する瞬間は底板をはめるとき、「最後に底板がピタッとはまると気分がええ」とささやかな仕事の喜びを語る。また、製品になり「使ってもらって喜んでもらえたら嬉しいですよ」と話

「底板がはまると気分がええ」  
桶樽つくって50年

の接着面の角度を均等に仕上げるのがポイントだ。角度がきつちり合わないとうまく接合しない。今需要が多い寿司屋さん用の外径65cmの半切桶だとくれの数は24〜25枚。これを円形に組んで、仮輪にぴったりとはめ込みボンドで接着する。乾燥させて、表面を削りタガで締め底板を入れると完成する。この削る、締め、叩く、切りそろえる細かい作業は、動きがなめらかで無駄がない。桶を仕上げている一連の手作業は、まさに職人芸である。

歴史のお散歩道 35



天神坂  
(大阪市天王寺区)

大阪自治労連のある天神橋とは全く別の地域、天王寺区にある東西の坂道。安居天神に通じる坂道なので天神坂と呼ばれている。この神社境内は大坂夏の陣で真田幸村が戦死したところで、「真田幸村戦死跡之碑」がある。この周辺は昔から、7つの清水が有名で7名泉と呼ばれていた。しかし今は、ほとんどその跡形は見られない。

ザ★温泉

高槻別院  
「湯めみの里」



すべての浴槽に浸透効果の高い「マイナスイオン」水を使用し、露天の岩風呂、壺湯には海洋深層水から採れる「天然にがり」を加えている。とにかくお湯の水質にこだわったスーパー銭湯。にがりのミネラル効果で肌がすべすべになり、冷え性、アトピーにも効くと評判だ。電気風呂やジャグジー付の大浴槽、塩サウナやタワー式高温サウナ、開放感あふれる露天風呂、草花や果実を入れた自然風呂、冷えた大きな水風呂など、色々なお湯が楽しめる。

料金：平日500円、土・日600円 営業：平日10時〜24時、無休  
住所：高槻市萩之庄3-2-5 電話：072-660-2626  
交通：阪急高槻市駅、JR高槻駅下車、高槻市営バス道鶴町行き萩之庄南下車、徒歩5分